# 第433回狛江市行財政改革推進本部会議会議録

1 日 時　令和7年11月25日（火）午前9時49分～9時53分

2 場 所　市長公室

3 出席者

| | | | |
|---|---|---|---|
| 本 部 長 | 松原市長 | 副本部長 | 平林副市長 |
| 副本部長 | 柏原教育長 | 本 部 員 | 髙橋企画財政部長 |
| 本 部 員 | 田部井総務部長 | 本 部 員 | 片岡市民生活部長 |
| 本 部 員 | 宗像福祉保健部長 | 本 部 員 | 冨田子ども家庭部長 |
| 本 部 員 | 一瀬環境部長 | 本 部 員 | 竹之下都市建設部長 |
| 本 部 員 | 波瀬教育部長 | 本 部 員 | 鈴木議会事務局長 |

4 事務局　杉田政策室長　中村企画調整担当主査

5 欠席者

6 議 題　1 狛江市前期基本計画の総括（案）について

7 会議概要

本 部 長　それでは、「1 狛江市前期基本計画の総括（案）について」説明をお願いする。

事 務 局　第4次基本構想・前期基本計画について、最終年である令和6年度までの総括として取りまとめており、施策指標の達成状況及び5年間推移、令和6年度実施事業の内部評価を中心にまちの姿ごとに記載している。3ページは計画の概要、4ページは将来都市像、分野別まちの姿、施策体系として、各まちの姿の施策と方向性の一覧である。10 ページ以降は、まちの姿別の指標達成状況・内部評価結果、総括として最初に各施策と重点化した方向性を示し、次に指標の達成状況を当初値、目標値、最終値、達成状況を表にしている。内部評価の評価結果として A～D 評価の事業数を示している。それらの総括として、主に施策指標において未達成となった項目と内部評価で C 評価となった事業を中心にまとめた。まちの姿1の市民協働事業については、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和2年度には件数が減少したものの、年々増加傾向にあることや内部評価で C 評価となった市民活動支援センター事業について、こまえくぼフェスティバルの参加者減少や団体・市民向け講座の開催数の減について触れている。また、全てではないが、未達成の施策指標は後期基本計画に引き継いでいる旨も示している。次に指標の推移として、5年間の指標の推移をグラフで示している。まちの姿1から8まで同様にまとめているため、各部内容を確認いただき、加筆修正等があれば 12 月4日までに政策室へ連絡をお願いする。

本 部 長　特に質問・意見等なければ、本件については継続審議とし、第433回狛江市行財政改革推進本部会議を終了する。